

■効果の見える治水事業

徳島県 「^{なかの}中野地すべり対策事業」

徳島県西部総合県民局美馬庁舎 副部長 ^{おざわ}小沢 ^{たかひろ}隆弘



○概要

当箇所は、徳島県美馬郡つるぎ町一字に位置する「中野地すべり防止区域」で、昭和35年に指定し、平成18年からは、道路側溝のズレや道路擁壁（目地部）の開きなどが顕著に見受けられること、高齢化が進んだ地域であり災害発生時には迅速な避難活動ができないことなどを憂慮し、地すべり対策工を実施してまいりました。

区域内には人家28戸や緊急輸送路に指定されている国道438号、さらに地域防災計画に記載のある避難所の「定光寺」があるため、早急な対策を求められておりました。

本事業では、地下水を排除する横ボーリング等の対策工を実施し、地すべり変動が沈静化したことから平成28年度をもって概成いたしました。

近年は、ゲリラ豪雨などにより全国各地で甚大な土砂災害が頻発しており、社会的にも土砂災害への関心が一層高まっていることから、今後とも、住民の生命・財産を守り安全で住みやすい県土づくりのため、土砂災害対策にしっかりと取り組んでまいります。

○事業内容

- ・事業期間 平成21年度～平成28年度
- ・整備内容 ボーリング排水工N=74本(ΣL=3,570m)

■全景写真



■位置図



■ボーリング排水工



■定光寺（避難所）



将来にわたって住み続けたいまち・つるぎ



つるぎ町長 ^{かねにし}兼西 ^{しげる}茂

つるぎ町は、徳島県の西部地域、東経134度4分、北緯34度2分に位置し、美馬市・三好市・東みよし町に接しています。徳島県の県庁所在地である徳島市と香川県高松市の両市から自動車で1時間30分、約50kmの距離にあります。

町の面積は、194.8km²ありますが、山林が83%を占め南北に流れる貞光川と半田川、北部を西から東に流れる吉野川によって形成された狭小な平野部に人口の6割が集中しています。この平野部から標高1,955mの剣山まで一気に駆け上がる急峻な地形の為、瀬戸内気候（温暖乾燥）と呼ばれる温暖な気候から、山岳気候（冷涼湿潤）の東北地方や北海道南部と同じような気候が存在し、多様で豊かな植生を持つ自然豊かな土地となっています。



日本一を誇る赤羽大師の大エノキ

観光の振興については、巨樹・巨木をはじめとした豊かな自然や山間地域独特の農山村文化があります。住民には見慣れた当たり前のものでも、訪れる人から見れば魅力的な資源となっていることから、近年は外国人観光客からも注目されています。今後は、地元でしか経験できないこだわりや本物を掘り起こすなど、さらに磨き上げることが必要となっています。

一方で、これまで台風による災害も多く、過去には昭和50年8月に襲来した台風6号は、つるぎ町（旧一字村）に大雨を降らせ地域随所に未曾有の大災害を与え住民を恐怖におとしました。さらに復旧途上の翌年9月には、17号台風の連続的被害を受け、村は大打撃を受け生々しい被害状況に当時の村民は、茫然となり、その対策に苦ししましたが、徳島県、県警、自衛隊の救援により、ようやく復旧の槌音が全村に広がり、希望をもって復興がかないました。今後もこの教訓をいかし、そしてまた、国や県においては、災害復旧、関連事業についてもご協力を頂き災害に強い町づくりに関係各位の更なるご尽力をお願い申し上げます。



台風6号による災害



一字地区赤松の傾斜地集落



一字地区大野に広がる茶畑